

# 社会福祉法人小山町社会福祉協議会のあゆみ

年度	沿 革
昭和26年	役場内に『小山町社会福祉協議会』を設立
昭和56年	『第1回小山町ふれあい広場』を開催
昭和58年	『社会福祉法人』として認可を受け、民間福祉推進組織としての活動を本格化 福祉活動専門員及び福祉活動専任職員各1名を配置 『家庭奉仕員派遣事業(現 ホームヘルプサービス事業)』を町行政から受託 各福祉団体の事務を受託 町生活福祉資金貸付制度を開始
昭和62年	「優良活動社会福祉協議会」として静岡県社会福祉協議会会長表彰を受賞
昭和63年	『緊急通報システム設置事業』を開始(15年度から町行政受託事業)
平成元年	北郷中学校が県福祉教育実践校に指定(～3年度)
平成3年	『朗読ボランティア講座』を開催 『第1回初級手話講座(現 手話入門教室)』を開催
平成4年	中央公民館内に事務所を移転 心身障害者小規模授産所「ワークホーム・アップル」を設置
平成5年	『ひとり暮らし老人お楽しみ会』を開催 『寝たきり老人介護者の集い』を開催
平成6年	青少年会館内に事務所を移転 『社協だより・ほほえみ』第1号を発行 『元気が出る介護セミナー』を開催 定款及び各種規程の大幅整備に着手
平成7年	『ガイドヘルパー訓練教室』を開催 『ホームヘルパー養成研修3級課程』を開催(～10年度)
平成8年	地域福祉活動の支援のためマイクロバス運行を開始 ボランティアコーディネーター1名を配置 『ふれあいデイサービス』を開催(現在のふれあい茶論として規模拡大/14年度から町行政受託事業) 「優良活動社会福祉協議会」として全国社会福祉協議会会長表彰を受賞
平成9年	登録ホームヘルパー制を開始 『子育て支援アドバイザー養成講座』を開催 赤い羽根共同募金運動において『使途選択方式・職域募金』を実施(全国初)
平成10年	ボランティアセンター活動事業(国庫補助)実施社協に指定 成美小学校と小山中学校が県福祉教育実践校に指定(～12年度) 福祉総合相談担当職員1名を配置 『ハンディキャップツアー』を開催 福祉車両と運転ボランティアによる『外出支援サービス』を開始 『高齢者・障害者防災訓練』を実施(～14年度) 『第1回福祉啓発映画会』を開催 『第1回小山町社会福祉大会』を開催 『ウインターショートボランティア活動(大人のための短期福祉施設体験学習)』を開催 『夜間住民懇談会福祉の井戸端会議』を開催(～17年度)
平成11年	小山高校が県福祉教育実践校に指定(～13年度) 『第1回社会福祉施設・病院職員交流会』を開催 『精神保健福祉ボランティア講座(こころの健康・街かど福祉教室)』を開催 『第1回ふれあい標語コンクール』を開催

	『地域福祉権利擁護事業(現 日常生活自立支援事業)』を開始 『ボランティア情報紙(ぼらんていあ・にゅ〜す)第1号』を発行
年度	沿 革
平成12年	健康福祉会館オープンとともに同3階に事務所を移転 介護保険制度下における『居宅介護支援』『訪問介護』『訪問入浴介護』『福祉用具貸与』の事業を開始 『障害者ホームヘルプサービス事業』を町行政から受託(18年度から障害者自立支援法指定事業に移行) 『身体障害者訪問入浴サービス事業』を町行政から受託 『軽度生活援助事業』を町行政から受託(~13年度) 『健康福祉会館日常清掃業務』を町行政から受託(~19年度) 『第1回ボランティア福祉教育関係者連絡会』を開催 『介護保険さわやかアドバイザー訪問相談事業』を県社協から受託 『おやま福祉便利マップ』を発行(町商工会との協働事業として静岡第一テレビで紹介される) 『第1次小山町地域福祉活動計画(実施期間 平成13~17年度)』を策定
平成13年	明倫小学校が県福祉教育実践校に指定(~15年度) 『社会福祉法人新会計システム』を導入 『ジュニア福祉スクール』を開催 『災害時ボランティア本部立ち上げ訓練』を実施 共同募金会小山町支会が『共同募金運動奉仕者功労』として厚生労働大臣表彰を受賞 『介護保険円滑化サポート事業』を県社協から受託
平成14年	町福祉教育実践校助成事業を開始(第1期校として北郷小学校及び須走中学校を指定/~15年度) 『介護認定調査業務』を町行政から受託(~18年度) 『パークゴルフ場管理業務』を町行政から受託(~19年度) 『宅老所・ひだまり』を駿河小山駅前通りの空き店舗を活用して開設(商店街との協働事業では全国初) 『災害時ボランティアコーディネーター養成研修』を開催(市町村社協で県内初) 『小地域福祉活動推進研修会(現 小地域福祉セミナー)』を開催 『父と子の暮らしに関するアンケート調査』の実施 ワークホーム・アップルのクッキーが静岡県授産振興センター会長賞を授賞
平成15年	ホームヘルプサービス利用者に対する『バースデイレゼント贈呈事業』の実施 菅沼・坂下地区が『静岡県小地域福祉教育推進事業モデル地区』に指定(~16年度) 『創造的な学習・ふくし塾』の開催 『福祉教育のつどい』を開催 『第二の人生・しあわせ探し応援講座』を開催
平成16年	本会の福祉サービスに対する「苦情解決体制」を整備 『ホームヘルパー養成研修2級課程』を開催(~17年度)
平成17年	小山町初の小地域福祉推進組織として『菅沼・坂下地区ふれあい委員会』が設立 町福祉教育実践校第2期校に足柄小学校及び須走小学校を指定(~18年度) シニア男性対象『お父さんのための生活科教室』を開催 世界の民族打楽器による介護予防プログラム『ヘルスリズム体験教室(現 ドラミング体験教室)』を開催 歳末たすけあい要援護世帯激励金配分に伴う「申請方式」を導入(県内初) 中学生対象の『赤い羽根共同募金セミナー』を開催(~19年度) 『第2次小山町地域福祉活動計画(実施期間 平成18~22年度)』を策定
平成18年	『介護予防支援業務』を町行政から受託 小山町地域包括支援センターの新設に伴い関連職種職員を町行政に派遣(18年度のみ) 『心配ごと相談員・相談援助技術研修会』を開催 本会ホームページを開設 『ふくしの参観日』を開催 『第33回国際福祉機器展2006』見学ツアーを開催

平成19年	<p>公益通報者保護にかかる「外部通報窓口」を設置</p> <p>『おやま福祉機器フェア2007』を開催</p> <p>『福祉専門職スキルアップ研修』を開催</p>
<b>年度</b>	<b>沿 革</b>
平成20年	<p>町民参加型・地域福祉啓発オリジナル演劇第一弾「あんときのライスカレー」を上演</p> <p>託児ボランティア養成講座を開催</p>
平成21年	<p>ワークホーム・アップルを障害者の就労継続支援事業所B型として県知事指定を受け運営を開始</p> <p>町民参加型・地域福祉啓発オリジナル演劇第二弾「親・オヤ家族」を上演</p> <p>大人と子どもが共に学ぶ「やさしさ発見講座」を開催</p> <p>撮影ボランティア養成講座を開催</p> <p>赤い羽根共同募金活用「協働企画体験講座」を開催</p>
平成22年	<p>台風9号豪雨災害による「小山町災害ボランティアセンター」を11日間にわたって運営 (本部スタッフ延250名／ボランティア延べ1,879名／被災住民からの支援要請200件)</p> <p>福祉教育出張セミナーを開催</p> <p>『第3次小山町地域福祉活動計画(実施期間 平成23～27年度)』を策定</p>
平成23年	<p>東日本大震災の被災市町社協支援のための職員派遣(岩手県山田町及び宮古市／延4名／32日間)</p> <p>カフェ・ポムを役場1階に開設(ワークホーム・アップルのサテライト施設)</p> <p>「優良安全運転管理事業所」として御殿場警察署長・御殿場安全運転管理協会長連名表彰を受賞</p>
平成24年	<p>『日常生活自立支援事業』を県社協から受託</p> <p>福祉版・女子力アップセミナーを開催</p> <p>ボランティア・ビューロの設置・管理</p> <p>全社協・介護サービス事業にかかる経営診断を受診</p> <p>「優良安全運転管理事業所」として御殿場警察署長・御殿場安全運転管理協会長連名表彰を受賞</p>
平成25年	<p>本会オリジナルの住民参加型福祉サービス「オンリー・ユー ♪」を開始</p> <p>婚活・婚育推進事業「Oyama de Mariage(ODM)」を開始(平成27年度に町行政に事業移管)</p> <p>『社協だより・ほほえみ』第100号を発行(平成27年6月から地域福祉活動情報紙に変更)</p> <p>『法人経営改善計画(平成26～30年度)』を策定</p>
平成26年	<p>世帯会費や募金等のとりまとめに関する調査を実施(小山町区長会と協力)</p> <p>町民食堂ごちそうさんを役場地階に開設(ワークホーム・アップルのサテライト施設)</p> <p>雪害被害世帯生活支援センター(災害ボランティアセンター)を5日間にわたって運営 (本部スタッフ延86名／ボランティア延べ503名／被災住民からの支援要請79件)</p>
平成27年	<p>『静岡県生活困窮者自立相談支援事業』を県行政から受託(14法人のコンソーシアムによる運営)</p> <p>『静岡県生活困窮世帯学習支援事業』を県行政から受託(県内の町部では初)</p> <p>『第4次小山町地域福祉活動計画(実施期間 平成28～31年度)』を策定</p>
平成28年	<p>生活支援体制整備事業「生活支援コーディネーター」配置及び協議体事務局を町行政から受託</p> <p>「居場所づくり養成講座」及び「生活支援サービス養成講座」を県社協と共催</p>
平成29年	<p>高齢者向け配食サービス“おまち堂”を立上げ(社会福祉法人寿康会とのコンソーシアムによる)</p> <p>総合事業にかかる「訪問型サービスA事業」を開始(小山町指定事業)</p> <p>みんなのシアワセ懇談会を開催</p>
平成30年	<p>福祉のまちおこし推進セミナーの開催</p> <p>生活支援サポーター養成研修の開催(小山町受託事業)</p> <p>小山町福祉介護人材実態調査を実施</p> <p>西日本豪雨災害に伴い静岡県災害派遣福祉チーム(静岡DWAT)登録員として職員を岡山県真備町に派遣</p>
令和元年	<p>県境エリア対象・移動販売事業を開始(社会福祉法人富岳会との協働による)</p> <p>ふじみアカデミーを開催</p> <p>台風19号災害に伴う「小山町災害ボランティアセンター」を開設(ボランティア348人受入)</p> <p>市民後見人養成講座の開催</p>

法人後見事業を開始

「おやま福祉介護アライアンス・ネットワーク会議(旧 小山町社会福祉法人等施設事業者連絡会)」を組織化  
『第5次小山町地域福祉活動計画(実施期間 令和2～6年度)』を策定

令和3年

熱海市伊豆山地区土砂災害に係る職員派遣



